景観まちづくり・都市デザイン先進地実例視察「虎ノ門地区」見学会

平成 29 年度景観まちづくり・都市デザイン先進事例視察の第一弾として、9 月 29 日（金）に東京の新しい拠点を目指す「虎ノ門地区（虎ノ門ヒルズと新虎通りエリアマネジメント）」（東京都虎ノ門）を視察しました。森ビルや UR 都市機構の方々より、地区の考え方や計画・運営についてレクチャーを受け、地区や建物を見学しました。参加者は公共団体、コンサルタント、udc 会員企業の方々で、20 名参加されました。

■開 催 日　：　平成 29 年 9 月 29 日（金）　13：30～15：30 分頃
■講義場所　：　UR 新虎通りまちづくり事務所
■参 加 者　：　20 名　　**■参加費：**1,500 円／人【賛助会員・学生：無料】
■主な内容　：

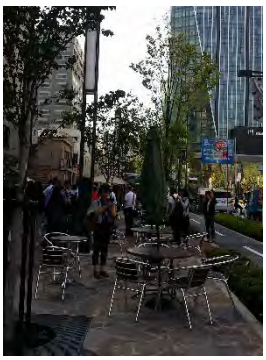
1.「虎ノ門ヒルズと新虎通りエリアマネジメント」についての講義（13：30～14：40）

【講義内容】
事業概要、事業の取組方法、整備手法、管理・運営方法、地域活性化、等

【講　　師】
① 森ビル（株）　都市開発本部 開発事業部 開発１部　　部長　長尾 大介 様
② UR 都市機構　東日本都市再生本部 都心業務部 虎ノ門エリア計画第２課
課長　川野 大　様

2.「新川千本桜地区」現地見学（14：40～15：30）

講義の様子



現地視察の様子